

# かわぐち

5月号  
2009  
No.427



## 祝・入学式

### ＝ 今月号の主な記事 ＝

- 合併協議に向け一歩前進…………… 2ページ
- 川口橋完成間近！…………… 3ページ
- 環境にやさしいまちづくりをめざして… 4～5ページ
- まちづくり交付金事業 事後評価結果を公表します… 6～7ページ
- 木造住宅耐震診断支援事業補助金についてお知らせ… 8ページ

どきどきワクワクの入学式が行われました。真新しいランドセルに大きな夢と希望を詰め込んで、46人が川口小学校へ入学しました。

(4月7日 川口小学校)



音楽の街-狛江

緑も盛りを迎え、瑞々しい生命力が越後の山河に満ち溢れていることと思えます。この季節には山菜採りツアーや田植えツアーなど、住民相互での交流活動が活発に行われており、川口町の豊かな自然に触れる機会をいただいています。狛江市では、こうした交流をはじめとして、自然とのふれあいや豊かな文化の醸成のために、文化振興の柱を建てています。

「音楽の街-狛江」。音楽を愛するアマチュアの皆さんがより活動しやすい街にしたい。素晴らしいプロの演奏を身近な会場で聴けるようにしたい。また、将来の「音楽の街」の担い手づくりや若手・新進の音楽家に対する活動の場の提供を行ってきたい。そうした思いを形にするために、狛江市では「音楽の街-狛江」構想を策定しました。市民参加・市民協働の一翼として、狛江在住のプロ音楽家、市内アマチュア音楽団体からなる委員会が、市とともに「音楽の街-狛江」構想の推進に向けて鋭意活動の幅を広げています。

「音楽の街-狛江」をより広く知っていただくために、市役所エントランスを舞台にした「ロビーコンサート」や、狛江駅前の噴水前広場で開かれる「駅前ライブ」、市内アーティストがプロ・アマ問わず集結する「夢コンサート」など多くの事業を企画し、市民をはじめ多



○問い合わせ  
狛江市役所地域活性化課  
☎03-3430-1111

くのお客様にひとときの憩いをお届けしています。市民にとって「住み続けたい街」であるために、また訪れていただいた方々にとっても魅力ある街であるために、狛江の「猫」をかたどり生まれたばかりのこのシンボルマークとともに「音楽の街-狛江」を一層盛り上げていきますので、今後のイベントにもご注目ください。

未来を心ふれあう交流を…  
ふるさと友好都市「狛江市」②

### TOSHIBA 東芝照明プレジジョン株式会社 Leading Innovation>>> 新潟事業所

当事業所の製品は、液晶テレビ、携帯電話、照明ランプの部品として皆様のご家庭だけでなく、広く世界中で活躍しています。

〒949-7504  
北魚沼郡川口町大字川口字前島1979  
TEL 0258-89-2360(代)  
FAX 0258-89-3236  
ホームページ <http://www.toshiba-tosp.co.jp>

家をつくりつづけて55年  
今後ともよろしくお願ひ申し上げます

### 丸山工務店

代表取締役 丸山 智義

小千谷本社 TEL 82-3242 FAX 82-0580  
川口支店 TEL 89-3038 FAX 89-3379

## 応援サポーター



心から心へ。  
人と人、人と地域を結ぶ  
信越工業の製品。

### 信越工業株式会社

〒949-7504  
北魚沼郡川口町大字西川口528番地  
TEL 0258-89-2320  
FAX 0258-89-2880  
E-mail [info@shinetsu-k.co.jp](mailto:info@shinetsu-k.co.jp)  
ホームページ <http://www.shinetsu-k.co.jp/>

応援サポーターを募集しています！

町の情報発信や、町民の足として活躍している「広報かわぐち」、「町営バス」、「町ホームページ」をあなたの会社やお店の新たな広告媒体として利用しませんか。

詳しい規格等については、総務課までお問い合わせください。○総務課 ☎89-3111

# 合併協議に向け一歩前進 長岡市川口町合併研究会開催

3月30日、長岡市役所において、森長岡市長から、岡村町長に合併協議に入る旨が伝えられました。  
また、この席上、任意の合併協議会の5月立ち上げに向け、協議会設立前に合併の課題を研究する「長岡市川口町合併研究会」を立ち上げることが決まりました。



3月30日長岡市役所で握手をする両首長

## 川口町と長岡市が合併協議に入る前の3つの課題

森長岡市長は、合併協議に入る前の課題として、

- ①川口町の財政健全化の自効努力
  - ②合併に対する県の支援
  - ③長岡市議会の理解
- の3つを提示していました。これに対し、町では財政の改善のために、

- ・新規事業の凍結
  - ・職員数及び人件費の削減
  - ・公共料金の改定
- などの行財政改革を行った結果、財政状況に一定の成果が表れてきました。

また、県の支援については、昨年12月22日に町長が、その後、本年1月9日に長岡市長が県知事を訪ね、知事から、合併に対する支援の約束をいただきました。

その後、長岡市議会に対して、川口町の財政状況などを説明し、そこでの議論も踏まえた上で、合併研究会を両市町で設置して、さらに検討を進めることとしたものです。

## 「長岡市川口町合併研究会」の趣旨

この研究会では、合併する場合の重要な課題について整理、検討を行います。

研究会は、両首長のほか、川口町は課長級、長岡市は部長級の職員で構成されています。

第1回の研究会は4月15日、長岡市役所で開催され、「飛び地合併」についてを議題としました。

全国に12ある飛び地合併の事例や、柏崎市や上越市などの地続きではあっても、幹線道路の上では飛び地に近い事例を取り上げ、飛び地となった地域がどのような状況であるかを説明しました。

## 長岡市との今後の合併協議にCS2

課題とされている「飛び地合併」「川口町の財政状況」「合併の効果」についての研究会での成果を受けて、今後は任意協議会の中で、さらに話し合われることとなります。

## 川口町と長岡市との協議内容は随時お知らせします。

今回紹介できなかった具体的な研究会の内容や、合併の動きについては、広報かわぐち特別号等で随時お知らせしていきます。

○問い合わせ 総務課  
☎ 89-3111

# 川口橋完成間近!

【平成21年6月11日 10時〜開通式】

平成10年から着手した川口橋架け替え工事が間もなく完了し、来る6月11日に開通します。  
これにあわせて、ささやかですが、開通式を行う予定にしております。なお、供用開始は6月11日14時からの予定です。

開通式の詳細は、広報かわぐち6月号でお知らせします。

## Ⅱ事業の経過Ⅱ

現在の川口橋は、昭和29年に建設され、55年間にわたって町の東西を結んできました。

建設当時は歩道も無く、交通量の増加に伴い、昭和46年に歩道が設置され、現在に至っています。

その後も交通量の増加や車両の大型化、更には老朽化が進んだことを受け、平成10年から架け替え事業に着手し、12年の歳月と、64億円あまりを投じ、両側に歩道を持った、待望の「新川口橋」が完成します。

今までお世話になった現在の川口橋は、役目を終え、今後撤去される予定です。

現在の川口橋同様に、新しい川口橋も皆さんから安全にご利用いただきますようお願いいたします。

### 《事業期間》

平成10年度〜平成21年度

《全体延長》816m

(うち橋梁226・1m)

### 《事業費》

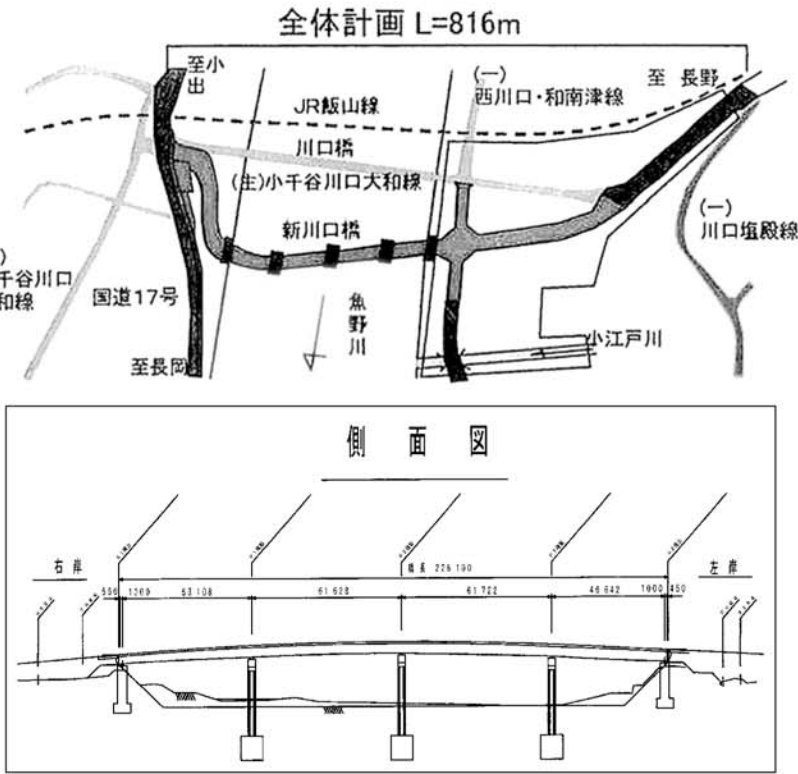
64億3400万円

## Ⅱ工事の進捗状況Ⅱ

川口橋架替工事状況 (平成21年4月16日現在)



現在、橋桁の塗装、国道17号交差点部、あおりの里前交差点部を残し完了しています。開通式までには、一部の工事を残し完了する予定です。



**新潟県レジ袋削減県民運動宣言**  
～チェンジ！ライフスタイル～

今日、私たちは資源の枯渇や地球温暖化など、さまざまな環境問題に直面しています。これらの問題は、産業活動だけでなく、私たち一人ひとりの日常生活と密接に関わっています。私たちは、これらの問題の緊急性、重大性を認識し、日常生活を「環境にやさしい生活」に転換することにより、問題を解決していかねばなりません。

中でも、レジ袋削減の取組は「マイバッグを持参し、レジ袋を断る」など、県民一人ひとりが行動することにより実現できます。そしてこの取組は、ごみ削減や資源の問題だけでなく、二酸化炭素の排出量を削減できるなど、地球温暖化の問題にも貢献するものであり、「環境にやさしい生活」への第一歩として大きな意義があります。

○県民は、マイバッグの持参等により不要なレジ袋を辞退すること  
○事業者は、無料配布取り止めなどレジ袋削減の取組によりその使用を抑制すること  
○消費者団体は、事業者や行政等と連携して県民運動を広げていくこと  
○県及び市町村は、全県及び地域において、県民や事業者、消費者団体等と連携して県民運動を推進すること  
など、それぞれの役割と責任のもとで連携・協働してレジ袋の削減に取り組むことが重要です。

「環境にやさしい生活」の実現と、水と緑に恵まれたふるさと新潟の環境の保全と創造に向け、新潟県レジ袋削減県民運動に参加し、次の取組を行うことをここに宣言します。

○事業者、関係団体などの意見交換の場を設け、地域においてレジ袋削減運動を積極的に推進します。  
○レジ袋削減のために、マイバッグの持参等の取組を広く住民に呼びかけます。

平成21年3月30日  
川口町長 岡村 謙

**レジ袋削減県民運動への参加者を募集しています**

県では、運動を進めるにあたり、マイバッグの持参やレジ袋削減に向けた具体的な取り組みを宣言していただく県民の方々や事業者のみならず、県民運動への参加者として募集しています。(レジ袋無料配布取り止めを宣言いただく事業者の方々とは協定を締結します。)

応募方法については、ホームページ「環境にいがた」と検索をご覧ください。次のいずれかにお問い合わせください。

○問い合わせ  
新潟県 県民生活・環境部 廃棄物対策課  
025-280-5163  
町民福祉課  
89-4418



# 環境にやさしいまちづくりをめざして レジ袋削減県民運動に参加を宣言



今日、私たちは資源の枯渇や地球温暖化など、さまざまな環境問題に直面しています。これらの問題は、私たち一人ひとりの日常生活と密接に関わっており、問題の緊急性、重大性を認識し、日常生活を「環境にやさしい生活」に転換することにより、問題を解決していかねばなりません。

こうしたことから、新潟県では、ライフスタイルを「環境にやさしい生活」に転換する契機として、レジ袋削減県民運動に取り組むこととしました。

マイバッグの持参などにより不要なレジ袋を辞退すること、無料配布取り止めをはじめとするレジ袋削減の取り組みなど、県民、事業者、行政などが、それぞれの役割に応じて協力しながら取り組みを行うものです。

私たち町民もこの取り組みに積極的に参加しましょう。

## どうしてレジ袋を減らすの？

レジ袋は、私たちの暮らしの中でさまざまな用途に利用されています。しかし、その一方で、レジ袋の最後は「ごみ」として処分されているという実態もあります。

ごみの減量化や、天然資源の消費抑制、地球温暖化の防止のためにも、削減の取り組みは有効であり大切です。

## 町全体のレジ袋消費量年間156万枚

私たちは、1人年間300枚のレジ袋を使用すると言われていました。これを、町全体で換算すると年間約156万枚のレジ袋を消費していることになります。

## レジ袋削減の効果

☆ごみの減量 約16t  
1枚は約10g、これに年間消費量156万枚をかける  
と、年間約16tのごみが削減されることになります。

☆地球温暖化防止の効果 原油・ドラム缶約140本分、CO2約93トン削減  
1枚の製造約18ccの原油が使用されています。また、1枚節約すると約60gのCO2が削減されます。

## 年間1人当たりでは

レジ袋の使用で、年間約5.4kgの原油を消費しています。レジ袋の使用を止めることで、年間約18kgのCO2削減になります。

## 町全体では

年間5.4kg×町人口(5165人)＝27891kgを消費していることになります。これは200kgのドラム缶約140本分に相当します。



また、年間18kg×町人口＝93528kg＝約93tのCO2削減になります。  
これは、杉の木約6600本が年間に吸収する量に相当します。(体積で表すと、約10mの球93個分に相当します。)

## 平成20年度 8件 16万7000円を補助 活用ください！生ごみ処理器購入費補助制度

町ではごみ減量化対策として、町民が購入する生ごみ処理器に補助金を交付しています。

補助率は、購入価格の50%です(ただし、購入価格1万円までのものは限度額3,000円、1万円を超えるものは限度額3万円です)。

購入後1ヵ月以内に申請用紙(町民福祉課に準備してあるほか、町ホームページからもダウンロードできます。)を町民福祉課へ提出してください。



○問い合わせ 町民福祉課 ☎89-4418

## 第12回 クリーン大作戦 今年も大勢の皆さんが参加

4月12日、今年で12回目となるクリーン大作戦が町内一斉に行われました。

若い世代の皆さんから高齢の方、家族での参加など多くの町民の皆さんから参加をいただき大変ありがとうございました。

当日は、河川敷や道路脇の斜面などに捨てられた、空き缶やペットボトルを回収、中には不法投棄物とみられるタイヤ、バッテリー、家庭用のレンジなども回収されました。

年々量は減少しているようですが、これからもポイ捨てや不法投棄をしない、させないように地域ぐるみで心がけましょう。



東川口地区

「待機電力を50%削減する」  
主電源を切りましょう。長期間使わないときはコンセントを抜きましょう。

年間約87kgのCO2の削減、年間約6,000円の節約

(全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイトより)

家庭でできる地球温暖化防止の取り組み③  
週2回往復8kmの車の運転をやめる

通勤や買物の際に、バスや電車、自転車を利用しましょう。歩いたり自転車を使う方が健康にもいいですよ。

年間約185kgのCO2の削減、年間約8,000円の節約

既に近隣においても、大手のスーパーやホームセンターなどではレジ袋の無料配布の取り止めを実施しています。

また、県の宣言を受け、町も運動への参加を宣言、「環境にやさしい生活」の実現と水と緑に恵まれたふるさと新潟、ふるさと川口町の環境の保全と創造に向け、「買い物ではマイバッグなど買物袋を持参し、不要なレジ袋を辞退する」この取り組みをみんなで実践しましょう。



県庁において県の宣言・協定式

**県民運動への参加を宣言**  
マイバッグなどを活用しレジ袋削減を！

県は、3月30日に県民運動実施の宣言と、レジ袋の無料配布を取り止める7つの事業者と協定を締結しました。

### 数値目標の達成状況

指 標	単 位	従 前 値 H16	目 標 値 H20	現 在 値
指標 1	地区の居住者数	人	1,425	1,214 (H20.4.30現在)
指標 2	克雪施設の利用戸数率	%	70	88 (H20.5.1現在)
指標 3	生活環境の満足度	%	57	65 (H20.8.1現在)



東川口克雪ポンプ場

地域コミュニティ  
「よってげえ ふれあい市」



水辺プラザ



東川口地区袋小路解消・流雪溝整備

### まちづくり交付金事業とは…

地域の歴史・文化・自然環境等の特性を活かした個性あふれるまちづくりを実施し、全国の都市の再生を効率的に推進することにより、地域住民の生活の質の向上と地域経済・社会の活性化を図るため平成16年度に創設された制度です。

事業実施前の計画段階で数値目標を設定し、事業最終年度に事後評価を行い、達成状況の確認、今後のまちづくりの方策を作成することになっています。作成した「今後のまちづくりの方策」により、継続したまちづくりを行います。



町の中心市街地であるが、避難空間の不足並びに防災物資の不足が露呈しており、緊急な整備が必要である。

○今後のまちづくりの方策  
・人口の減少に歯止めをかけるために、克雪施設未整備地区の早期整備及び近年の異常気象による雨水対策をし、良好な居住環境・生活環境の整備を行う。  
・地域活動の更なる発展のため、まちづくり団体と連携強化を図り、地域支援活動を行う。

# まちづくり交付事業

## 事後評価結果を公表します

町では、平成16年度に都市再生整備計画を作成し、東川口地区において、「良好な居住環境の形成により、うるおいのある暮らしができるまちづくりを行う」を目標に、町道東川口環状線道路改良、袋小路道路の解消、魚野川水辺プラザの公園整備、克雪施設整備、防災広場整備、地域コミュニティの形成、地域活動の推進に取り組んできました。平成16年度から平成20年度までの5カ年で取り組んできた事業について、事後評価シートを作成しましたので公表します。

### 事後評価の内容

○まちの課題の変化  
・流末施設としての一級河川大平沢川の改善がすぐには困難であるため、機能を保管する流末施設が必要である。  
・中越大震災で被災した住宅が取り壊され、空き地が多くなった。

### 計画段階で設定したまちづくりの目標

良好な居住環境の形成により、うるおいのある暮らしができるまちづくりを行う。

①克雪施設、雨水排除施設、防災施設の整備を行い、生活環境の利便性、快適性を高める。  
②道路整備により、交通網の確保、袋小路道路を解消する。



③地域活動拠点を整備し、地域コミュニティ、地域活動を推進する。

### まちづくり交付金を活用した事業

○町道東川口環状線道路改良  
・基幹交道路の新設改良舗装 (L=540m W=7m)  
・袋小路の解消 3路線  
○魚野川水辺プラザ公園整備  
・河川公園の整備【広場・散策道・花壇・駐車場】 (A=3158㎡)



○地域生活基盤施設整備  
・流雪溝 L=380m  
・送水管 L=683m  
・揚水機場 1基  
・防災広場 A=1000㎡

○まちづくり活動推進事業  
・ふれあい公園他活用支援 (計画策定業務1式)

### 効果発生原因の整理

数値目標とは別に、定量的に表現できない効果の発現状況

・平成19年度より、新たな地域コミュニティ「よってげえふれあい市」が月1回開催され、地区住民のコミュニケーションの場として定着し、地域コミュニティの醸成に大きく貢献している。

・地域活動への意識が高揚し、新たなまちづくり団体が結成された。

### 今後のスケジュール

・事後評価内容のフォローアップ

・次期計画の作成

○問い合わせ 建設企業課  
☎ 89-3114

◎事後評価の詳細については、町ホームページでご覧いただけるほか、建設企業課窓口でもご覧いただけますので、お気軽にお申し出ください。

# 木造住宅耐震診断支援事業補助金 についてお知らせ

## ◎木造住宅耐震診断支援事業補助金とは…

川口町では、平成16年新潟県中越地震による住宅等の被災を教訓として、地震に強いまちづくりを推進するため、木造住宅の耐震診断を受ける方に対し、耐震診断料の一部を補助します。

1 補助対象となる住宅及び所有者(次のすべてを満たしている住宅及び所有者)

- ① 町内に所在する住宅
- ② 昭和56年5月31日以前に建築された住宅
- ③ 主要構造部(壁、柱、床、屋根)の大部分が木造である住宅
- ④ 一戸建て住宅(高床式は支援対象とするが高床部分は診断対象外)

- ⑤ 現に居住の用に共されている住宅(総床面積の半分以上が住居部分である併用住宅を含む)
- ⑥ 対象住宅の所有者が町内居住者であり、町税等の滞納がない方

## 2 耐震診断の内容

この制度で行う耐震診断は、(財)日本建築防災協会が発行する「木造住宅の耐震診断と補強方法」における一般診断法により実施するものであり、耐震診断は(財)日本建築防災協会等が行う講習会を終了した耐震診断士が行います。一般診断法とは耐震補強の必要性の判断を目的と

したものであり、原則として地震での倒壊の可能性について判断します。耐震補強を行いたいと考えている方は、判断基準として活用していただくことができます。また、診断にあたっては壁材等をはがしたりすることはせず、主に内外観(建物の形状、壁の材質、建物の劣化状況)により診断を行います。

## 3 耐震診断助成金額及び助成限度額

助成金額は、耐震診断に要する額から、1万円を差し引いた額。ただし、次の表のとおり限度額を設定しています。

耐震診断の対象となる床面積	助成限度額
70㎡以下	60,000円
70㎡超え 175㎡以下	70,000円
175㎡超える	90,000円

## 4 申込み期限

10月30日(金)  
※ただし、申込みが15戸に達した時点で締め切ります。

## 5 申込み方法

「川口町木造住宅耐震診断申込兼助成金交付申請書」に次の書類を添付して、建設企業課へ提出してください。

- ① 契約書又は見積書
- ② 対象住宅の「固定資産税(土地・家屋)課税明細書」の写し
- ③ 交付対象者の納税証明書
- ④ 現況写真(建物の全景が

## 6 耐震診断が終わったら

わかる写真で2〜3枚程度)  
⑤ 案内図(住宅の位置が確認できるもの)  
⑥ 所有者と申請者が異なる場合の関係理由

## 添付書類

- ① 耐震診断現地調査表の写し
- ② 領収書の写し

◎問い合わせ 建設企業課  
☎89-3114

## 中越大震災復興基金事務局 からのお知らせ

被災者住宅支援事業「雪国住まいづくり支援事業」について、要綱が改正されました。一部損壊以上の住宅を新たに雪国特有の住様式で再建するもの。「融雪式」「落雪式」「耐雪式」に加え。「雪室式」が新たに追加されました。

- ◎補助対象  
次の合計額に0.264を乗じた額(上限145万2千円)が補助されます。
- ① 一般住宅と落雪式住宅との屋根工事費の差額
- ② 一般住宅と高床式との基礎工事費の差額
- ③ 雪室、低温室の断熱工事並びに雪冷房設備に要する全体工事費
- ◎問い合わせ 建設企業課  
☎89-3114

## 末広荘に障がい相談窓口

## 「ほほえみ館」を開設

平成18年10月から、障がい者の相談支援を専門機関に委託し、「末広荘」で実施してきました。

平成20年度中の相談延べ件数が304件と多数寄せられたことから、今月より障がい相談支援等の拠点施設として、障がい相談窓口「ほほえみ館」を開設し、障がい福祉の窓口の充実に取組みます。

## ◎お問い合わせ

相談窓口「ほほえみ館」  
(末広荘内)  
☎89-4811

## 郵便局

## 「ひまわりサービス」

郵便事業(株)小千谷支店(川口集配センター)の協力を得て、70歳以上の一人暮らし高齢者及び高齢者世帯の方を対象に、郵便物等を配達する際に「お元氣ですか?」「お変わりありませんか?」「お褒めいただきませんか?」等の励ましやいたわりの声かけを行うサービスを実施しています。

「ひまわりサービス」を希望される方は、町民福祉課又は、地区担当の民生委員にご連絡ください。

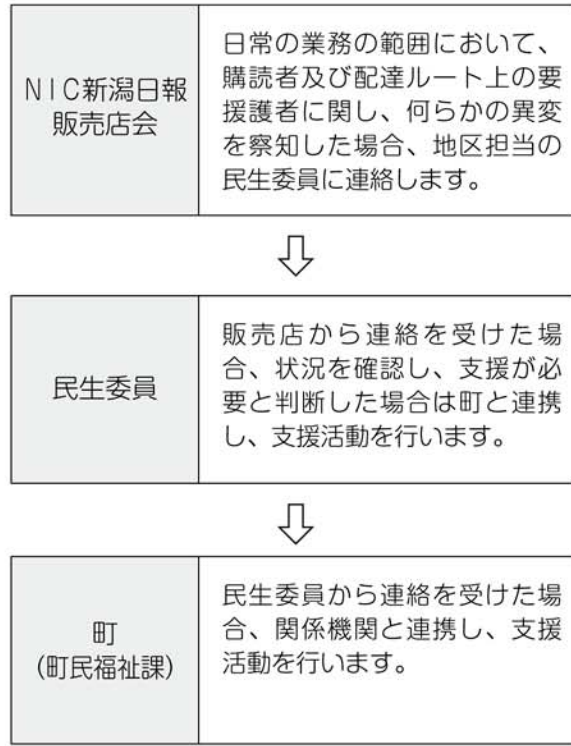
## 高齢者が安心して暮らせる 地域社会を目指して

高齢化社会が進行する中で、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、高齢者の見守りについて、地域包括支援センターを中心に取り組んでいます。

また、福祉以外の分野との協力体制を図り、日頃から多くの目で見守ることで、高齢者に何らかの異変があった場合は、速やかに支援に繋がられるよう、次の事業を実施しています。

## 新聞店との連携

「NIC新潟日報販売店会」、「NIC新潟日報販売店会」、「民生委員」、「町」が連携し、高齢者などの要援護者に異変があったときの支援を協力して行います。



日常の業務の範囲において、購読者及び配達ルート上の要援護者に関し、何らかの異変を察知した場合、地区担当の民生委員に連絡します。

販売店から連絡を受けた場合、状況を確認し、支援が必要と判断した場合は町と連携し、支援活動を行います。

民生委員から連絡を受けた場合、関係機関と連携し、支援活動を行います。

## 町の高齢者の現状 (平成21年1月1日現在)

一人暮らし高齢者	高齢者のみ の世帯	高齢化率
107人	123世帯	28.9%

特別養護老人ホーム「あおりの里」入居者を除く

◎問い合わせ 町民福祉課  
☎89-4418



# 火災のなごみまなびを自指し

## 消防団が新体制

町消防団は、新たに12人が入団、4月から総勢197人の新体制となりました。火災や自然災害など万一のときに、私たちの地域を守ってくれる皆さんを紹介します。

町消防団の体制  
(副分団長まで)  
(敬称略)

本部  
団長 森山 博(荒屋)



副団長 丸山 定夫(長坂)

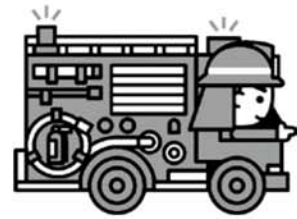


分団長 岡村 典雅  
(中新田)

副団長 中林 浩  
(川口3)



山田登喜夫(川口7)  
生越 千博(川口1)  
星野 政博(相川1)



第1分団(東川口・木沢・峠)  
分団長 小西 俊行(川口3)  
副分団長

星野 総一郎(木沢)  
渡辺 勇一(川口7)  
内藤 和明(川口3)

第2分団(和南津・中山)  
分団長 丸山 勝政(長坂)  
副分団長

星野 雄一(竹田)  
喜多村 一幸(八郎場)

第3分団(上川)  
分団長 丸山 亮浄(牛ヶ島)  
副分団長

宮 崇(荒谷)  
広井 克博(相川1)

第4分団(西川口)  
分団長 小宮山 一久(原新田)  
副分団長

小宮山 義久(新敷)  
大淵 武(荒屋)

第5分団(田麦山)  
分団長 水落 一久(大形)  
副分団長

涌井 松尾(前原)  
桜井 義雄(田中)

新入団員紹介  
万一のときに地域を守る消防団に新しい団員が入団しましたので、ご紹介します。  
(敬称略)

第1分団  
関 嘉洋(川口2)  
小山 彰(川口1)  
小林 悠希(川口4)

第3分団  
阿部 和紀(武道窪)  
阿部 竜也(相川1)

第4分団  
原田 拓啓(原新田)  
山田 亮(原新田)  
笹崎 豊佳(西川口小高)

第5分団  
桜井 新一(大形)

3人の消防団員に表彰状を伝達  
4月10日(金)に開催された消防団幹部会議において、3人の団員に、表彰状の伝達が行われました。  
いずれも、長年にわたる消防団員としての活動が高く評価されたものであります。  
受章された皆さん、おめでとうございます。(敬称略)

消防庁長官表彰  
◆永年勤続功労章  
本部 分団長 岡村 典雅

(財)日本消防協会会長表彰  
◆精積章  
本部 分団長 山田 登喜夫

◆勤続章  
第1分団 部長 星野 隆一



### 消防団員を募集しています!

あなたの力を、災害のないまちづくりのためにお貸ください。  
また、防災広報活動を中心に活動していただく、女性消防団員も募集しています。  
詳しくは、総務課までお問い合わせください。

○問い合わせ 総務課  
☎89-3111

## なごみまなび 裁判員制度

～多くの皆さんに参加していただくために～  
裁判員制度が、今月21日よりいよいよスタートします。多くの皆さんに裁判員制度に参加していただくため、裁判所ではさまざまな取り組みを行っています。

①特別な休暇制度の創設へ向けて～お勤めの方にも参加していただけるように～

裁判所では、法務省、日本弁護士連合会とも連携し、企業経営者向けの説明会を行ったたり、各企業へ直接伺うなど、特別な休暇制度の創設など環境の整備への協力を働きかけてきました。また、企業等においても、従業員の方が裁判員制度に参加しやすいように取り組みを進めているところもあり、多くの企業や団体に特別休暇を導入したと報道されているところです。

今後とも裁判所では、お勤めの方が裁判員制度に参加していただきやすい環境の整備への協力を、企業等に働きかけていきたいと考えています。

②一時保育サービス・介護サービスの利用に向けて～育児中の方や介護を行っている方にも参加していただけるように～

育児中の方や親族等の介護を行っている方は、辞退の申し立てをすることも可能です。このような方も安心して裁判員制度に参加できるような、裁判所では厚生労働省や市区町村などの地方自治体と協力して、一時保育などのサービスが利用できるような態勢づくりを進めてきました。

今後とも育児中の方や介護を行っている方が円滑に一時保育や介護サービスを利用できるように、関係機関と協力していきます。

○問い合わせ 新潟地方裁判所事務局総務課庶務係  
☎025-222-4175

### 行政相談員に山田博さんが再任されました



平成21年4月1日付けで、山田博さんが、総務大臣から行政相談委員に再任されました。山田さんは、平成11年から委嘱されています。

行政相談委員は、国道・登記・年金など国の業務、地方公共団体が国から委任や補助を受けて行っている業務、郵便・高速道路などの独立行政法人等の業務についての苦情や意見・要望、お問い合わせなどをお受けしますので、お気軽にご相談ください。  
相談は無料で秘密は厳守されます。

○相談日時 毎月第1木曜日 9時～12時  
○相談場所 末広荘  
○問い合わせ 総務課  
☎89-3111

### 川口まつり実行委員募集しています!

川口まつりを更に盛り上げるべく、川口まつり実行委員を募集しています。  
実行委員は、まつりのやり方、行事内容を提案し、実施することができます。  
みなさんの新しい発想、斬新なアイデアが川口まつりを盛り上げます。  
あなたの思い描く川口まつりを、実現させてみませんか?みなさんの力で新しい「川口まつり」をつくりましょう!

○申し込み・問い合わせ  
川口まつり実行委員会事務局(産業振興課)  
☎89-3113

### 交流体験館「杜のかたらい」からのお知らせ

大自然に囲まれ、越後三山の四季折々の風景を望むことができる交流体験館「杜のかたらい」。  
生涯学習、体験活動等の場としてご利用いただいておりますが、交流、休憩の場としてもご利用いただくこともできます。  
また、コンサートや各種展示など様々なイベントも実施していますので、お気軽にお立ち寄りください。

○開館時間 10時～17時  
○休館日 毎週火曜日  
※祝日の場合は翌日

○問い合わせ 交流体験館「杜のかたらい」  
☎81-4404

### 4月3日 入園式

#### 入園おめでとう!

各保育園において入園式が行われ、東川口保育園に31人、西川口保育園に13人の新しいお友達が増えました。お昼寝や、おいしい給食など初めての集団生活が始まりました。



#### 入学おめでとう!

希望に胸を膨らませ、緊張した面持ちで、小学校に46人、中学校には35人の1年生が入学式を迎えました。新たな舞台での活躍を期待します。



### 4月7日 入学式

#### 4月7日

#### 約束したよ! 安全運転

北堀之内の除雪ステーションにて、ちびっこ交通安全隊(東川口保育園の園児)が、122人のドライバーに「安全運転をお願いします!」と大きな声で交通安全を呼びかけました。



#### 4月12日

#### 緑の羽根募金啓発運動

あぐりの里において「春祭り」が開催され、農産加工品の販売や、餅つき、名物「あぐり汁」の配布など大盛況でした。また、当日は、緑の羽根募金へ協力を呼びかけ、募金協力者へ配布するため用意された、ブルーベリーの苗木200本すべてが配布されました。



本町通り復興活性委員会のメンバーが、サルさんとカエルさんの着ぐるみで両保育園を訪問しました。ビックリして泣き出してしまう園児もいましたが、思わぬ訪問者に大喜びでした。

#### 4月20日

#### 本町通り復興活性委員会

### 3月21・22日 穴水町でよってげてえ ふれあい市出店!



石川県穴水町で行われた「ワイワイカキ祭り」に、東川口本町通り復興活性委員会のメンバーが出店しました。穴水町ではカキを中心とした海産物をメインにした店舗が並び、当町からは、鮎の塩焼きや、おやきなどたくさんの商品が並び大賑わいでした。また、今後も穴水町との交流を深め、地域性を活かした物産交流を行っていくこととしました。



### 3月22日 中山地区・樹之下の清水を活用



中山神社の近くから出ていた「樹之下の清水」を地域の宝物として活用しようと、中山ふるさと夢づくりの会が中心となり地区に呼び掛けを行い、水汲み場の整備を行いました。当日は、あいにくの雨にもかかわらず大勢の皆さんが参加され、パイプの敷設や水汲み場の工事など協力しながら実施、見事完成しました。



岩手・宮城内陸地震の被災地である宮城県栗原市で「第1回地域復興交流会」が開催され、えちご川口交流ネットREN代表水落さんや、「和南津そばの郷」の皆さんが参加し、意見交換を行いました。また、翌日には「和南津そばの郷」の皆さんが自慢の手打ちそばを振る舞い、被災地へ元気を届けました。



#### 3月28・29日

#### 宮城県で被災地交流

### 3月29日 古民家で幸せ誓う

柔らかな日差しが射し込む中、古民家において、魚沼市の武藤家、森山家の結婚式が由緒正しく執り行われました。古民家での結婚式は今回が初の試みで、企画した(株)えちご川口農業振興公社では、古民家を活用して、今後も続けていく予定としています。



# お知らせ

## えちご川口温泉 休館日変更のお知らせ

今月は、第一火曜日（5日）がゴールデンウィーク期間となるため、今月のみ、休館日を第2火曜日（12日）と第4火曜日（26日）に変更します。

ゴールデンウィーク期間は休まず営業いたします。多くの皆さんからのお越しを心よりお待ちしております。

○問い合わせ  
えちご川口温泉  
☎89-4511

## 平成21年度 軽自動車税の 減免申請を受け付けます

身体などに障がいのある方が使用する軽自動車等、一定の要件にあてはまるものは、申請により軽自動車税の減免を受けることができます（毎年申請が必要です）。

なお、減免は1人1台です。普通車等で減免を受けられている方は申請できません。

○減免の対象となる軽自動車等  
I「障がいのある方が所有する車両」又は「障がいのある方と生計を同じくする方が所有する車両」で、  
①もっぱら、その障がいのある方が運転するもの  
②もっぱら、障がいのある方の通院、通学のために、その障がいのある方と生計を同じくする方が運転するもの

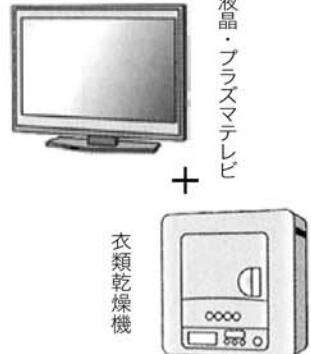
II「公益のために直接専用するものと認める車両」など  
○手続きに必要な書類  
・身体障害者手帳等  
・運転免許証  
・印鑑  
・車検証（写し）

○申請締め切り  
5月26日（火）  
○問い合わせ 税務会計課  
☎89-4414

## 家電リサイクル法の対象機器が追加されました

4月1日から家電リサイクル法の対象機器が、今までの家電4品目（ブラウン管テレビ、エアコン、冷蔵庫、洗濯機）の他に「液晶・プラズマ

テレビ」「衣類乾燥機」が新たに追加されました。今後は、今までの家電4品目と同様に使用済みとなったこれらの製品を破棄する際には、リサイクル料を支払い小売店に引き渡すこととなりますのでご注意ください。



○問い合わせ 町民福祉課  
☎89-4418

## 交流体験館「杜のかたらい」 「5」映画会を開催します

交流体験館「杜のかたらい」では、感動作品や楽しい作品を大きなマルチビジョンで映写します。是非ご来場ください。

今回の作品は、阪神・淡路大震災の中から明日を見つめて成長する子どもたちの感動の物語です。

## もう一度働きたいあなたへ

看護師、准看護師、保健師、助産師の資格がある方で、結婚、出産等により仕事から長い間離れている方を対象に、就労支援講習会を開催することに、看護師不足である地域へ少しでも貢献することを目的に、次の日程で第8回講習会が開催されます。

○講習会 看護師再就職支援講習会「もう一度働きたいあなたへ」  
○日時 6月1日（月）  
～5日（金）  
10時～15時30分

○会場 立川メデイカルセンター  
1階会議室  
（長岡市神田町2-2-20）  
○受講料 3000円  
（保育所の利用は、1日につき1000円（昼食付）で受け付けます。事前にご相談ください。）

○申込み期限  
5月29日（金）  
※申込み方法、その他詳細についてはお問い合わせください。

## 「中越市民防災安全大学」 受講生を募集します

平成16年7月13日の水害をはじめ2度の地震、2度の豪雪を経験した今、自分たちの地域の防災・安全についても一度考えてみませんか？

○中越市民防災安全大学とは：地域の防災リーダーとなる「中越市民防災安全士」を育成することを目的として開講するもので、「(社)中越防災安全推進機構」が運営しています。

卒業生には、長岡市長及び(社)中越防災安全推進機構理事長より「中越市民防災安全士」認定書が交付されます。また、全国に通用する「防災士」の受験資格も併せて取得することができます。

○開講期間 7月～11月の5カ月間に13週（土曜日の午後2講座）  
○対象者 高校生以上の長岡

○作品名  
長編アニメ  
「地球が動いた日」

○日時 5月16日（土）  
10時～  
○会場 交流体験館「杜のかたらい」  
○入場料 無料

○問い合わせ 教育委員会  
☎89-2119

## かわぐち学びの里大学 絵画教室を開催します

大自然に囲まれて楽しみながら絵を描いてみませんか。風景・静物など自分が描きたいものを選んで描きます。

○日時 5月31日（日）  
9時～16時  
○会場 交流体験館  
「杜のかたらい」

○講師 渡辺 寿先生  
菊池美秋先生  
石川吉郎先生  
○参加費 500円

○申し込み・問い合わせ  
教育委員会  
☎89-2119

## 「トキめき新潟国体」開会 式観覧者募集します

一般観覧者開会式入場券の申込受付を次のとおり開始します。なお、申し込み多数の場合は抽選となります。

○開会式日時  
9月26日（土）  
10時～  
オープニングプログラム

・式典前演技 13時～  
・開式 13時51分～  
○会場  
東北電力ビッグスワンスタジアム

○募集人員 約2万人  
○入場料 大人 1000円  
小学生以下 500円

○申し込み受付期間  
5月11日（月）～  
6月22日（月）

※申込み方法、その他詳細についてはお問い合わせください。  
○問い合わせ  
トキめき新潟国体・トキめき新潟大会実行委員会事務局  
☎025-280-5708

## 絵画展を開催

### 魚沼の自然と人との出会いから 育てられたエネルギーは今 村山 陽 作品展&解説会

小出高校、長岡高校等で教鞭をとられ、現在、一水会会員、新潟県美術家連盟参事であり、児童文学者 杉みき子さんの書籍「小さな町のスケッチ」や新潟日報の挿絵などで活躍されている村山陽先生の作品展と解説会を開催します。お問い合わせのうえ、ご来場ください。

○作品展  
日時 5月15日（金）～6月1日（月）  
10時～17時 ※火曜日休館  
会場 交流体験館「杜のかたらい」 入場無料  
○解説会  
日時 5月17日（日）13時30分～15時  
会場 交流体験館「杜のかたらい」 入場無料  
※解説会終了後、ワンポイントアドバイスを受けることができます。ご希望の方は、事前に教育委員会（☎89-2119）へご連絡のうえ、作品を持参し、ご来場ください。

## スポーツ講演会

### 震災5周年復興祈念 スポーツ講演会 からだに効くウォーキング

メキシコ、ミュンヘン、モントリオールの3回のオリンピックに出場した元男子マラソン日本代表でもあり、東海大学体育学部名誉教授の宇佐美彰朗さんを講師に迎え、町民のスポーツ振興を推進し、健康増進を図ることを目的に講演会を開催します。お問い合わせのうえご来場ください。

○日時 6月7日（日）10時開演（9時30分開場）  
○会場 生涯学習センター2階体育館  
○演題 「からだに効くウォーキング」  
○講師 宇佐美彰朗さん  
○入場料 無料



○問い合わせ 教育委員会  
☎89-2119



# 地デジに関連した詐欺にご注意を!

テレビの地デジ対応やアンテナ交換などを口実にした詐欺や詐欺まがいの行為が各地で発生しています。身に覚えのない工事や代金請求にはご注意ください。少しでも怪しいと思ったら、ひとりで判断せずに、家族や役場に相談するなど、被害に遭わないよう注意してください。

今回は各地で発生している詐欺等の手口をご紹介します。

## ◎事例1

総務省や役所、テレビ局等の名前が書かれた手紙が届き、「地上デジタル放送切りかえ助成金」が支給されるので、手数料の支払いをするよう書かれている。(または、役所やテレビ局を名乗った、同様な内容の電話がきた。)

**解説** 国・町や、テレビ局が直接住民方から地上デジタル放送に関する料金をいただくことはありません。

また、地デジ放送ではテレビの受信料もアナログ放送と同様に、NHK以外は料金がかかりません。

NHKの受信料は、地上契約で地上アナログ・地上デジタルの両方が視聴ができません。既にアナログ放送で受信

料を支払っている場合は、地デジを受信しても追加料金はかかりません。(切替等にかかる費用はありません。)

## ◎事例2

「テレビ局職員」「地上デジタルテレビ受信対策員」を名乗る人が自宅にやってきて、受信工事やテレビの調整代金支払いを求めてきた。

**解説** テレビ局職員等が直接自宅を訪ねて工事したり、テレビの調整を行い費用を請求する事はありません。

頼んでもいないのに訪ねて来たのであれば、身分や身元を確認してください。不用意にお願いするのは危険です。

## ◎事例3

「今この機械を購入しないとテレビが見れなくなります」「このままだと、もうすぐテレビが見れなくなります」等と言って、機器の購入や費用の支払を求めてきた。

**解説** 現在の地上アナログ放送は平成23年7月で終了します。地上デジタル放送に対応した機器をお持ちでない方は、それまでに地デジ対応テレビ等の準備が必要です。

テレビ等は一般的に安い買物ではなく、一度購入すると長期間に渡り使用するものです。現在対応機器は、2万円弱のチューナーから数十万円のテレビまで、様々な物が販売されています。電気店等に相談するなどして、よく考えて購入する事をお勧めします。

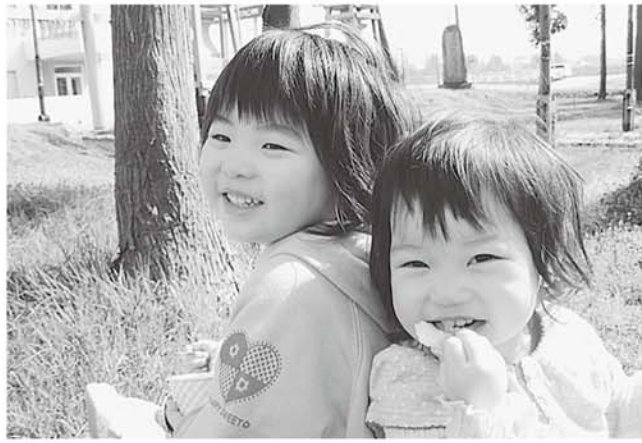
疑わしい請求や電話、勧誘があった場合には警察や役場等にご相談ください。被害に遭わないために、お金を支払う前、契約書を交わす前に相談する事が重要です。

お問い合わせ 総務課  
☎89-3111

## 元気です!かわぐちっこ ⑭

みほちゃん (川口7・1歳)  
高橋 美帆

おとうさん 勲さん  
おかあさん 紀美子さん



→大好きなお姉ちゃん(左)と美帆ちゃん(右)

おねえちゃんが大好きな美帆ちゃん。一緒にお外へ散歩にでかけたり、お家では追いかけっこをしたり、おもちゃで遊びます。おねえちゃんがいなくて機嫌ナナメ…。たまに喧嘩もするけど、やさしいおねえちゃんが大好きです。そんな美帆ちゃんの日課は、夜早く寝て、朝早く起きておねえちゃんを起こしに行くのが日課です。早くおねえちゃんと遊びたいのです。最近は、「ポテトチップス」や「かっぱえびせん」の味の虜になっている美帆ちゃんでした。

## 俳句 (3月) 大内迪子先生選

**特選句**  
置物のごと翁ある縁ぬくし  
入選句  
春風や車椅子押す老夫婦  
友からの便りうれしき冬籠  
牙返る四十九日の読経の坐  
雪虫を見つけて早き春をしる  
春雨に墨絵の如し里の山  
二人居のころばかりの雛飾る  
山笑ふ町に二つの橋架かる  
雛膳に一目散の蒙古班  
御仏へ卒業証書供へをり  
春日和雲洞庵に足むかふ  
果てしなき雪原染めて夕日落ち  
淡雪の風情に見惚れ句を思ふ  
ふる里のたより持ちくる炬燵かな  
夜半過ぎて窓を灯して受験の子  
小学生に席譲られし春の旅

上村 たつお  
石坂 シゲ  
岡村 佐和子  
喜多村 キヨ  
佐藤 千秋  
関 登代一  
中沢 昭一  
藤田 節子  
丸山 好枝  
三輪 京子  
目黒 せつ  
森山 菊江  
山田 久子  
山田 チヨ  
渡辺 登子  
佐藤 信

■次回のお知らせ  
5月7日(金) 生涯学習センター 13時から

## スター誕生



黒島 望花ちゃん

広報かわぐち4月号2ページ(施政方針(要旨))に、「平成21年度末の地方債残高は70億4000万円…」とありますが、「平成20年度末」の誤りでした。お詫びして訂正します。

## 生涯学習で

### いきいきライフ ①

#### 「川口ファイターズ」 白球に夢をのせて

代表 内藤 克己

少年野球チーム「川口ファイターズ」は、小学2年生から6年生で活動しています。運動公園野球場をメインに練習し、冬期間は、川口小学校体育館で筋力トレーニング、下半身強化を主体にやっています。4月からは、野球場での練習を始め、子ども達は楽しそうな顔でグラウンドに立ちました。

練習は、グラウンドのレイキがけから始まります。2、3年生の子ども達は、一生懸命高学年の真似をして頑張っています。

これから春の公式大会に向けての練習となります。チームが丸となりながらチームメイトがライバルという心構えを持って、頑張ってくれると思います。

今年は6年生を先頭に県大会出場を目標に、練習に熱が入っています。青空の下で汗だくになりながら、白球を追



☎89-2079

いける姿、また、指導者の激に応える必死のプレー、白球を強く遠くへ飛ばそうと懸命にバットを振っています。野球はチームプレーが大事です。今後最厳しい練習が続きますが、保護者の皆さんの温かい声援、ご協力によりチームで一丸となり目標に向かって行きたいと思えます。

震災前、町内に5チームあった少年野球は震災後1チームとなりましたが、一生懸命活動しています。是非応援してください。

練習日 毎週土、日曜日  
時間 9時〜12時  
場所 運動公園野球場  
代表者 内藤克己